



KONICA MINOLTA

2020年4月28日

お客様各位

コニカミノルタ株式会社
ヘルスケア事業本部

平素はコニカミノルタ社製医療機器をご愛顧賜わりまして厚く御礼申し上げます。
この度、新型コロナウイルス（COVID-19）の感染拡大により、多くのお問い合わせを頂いております。
弊社 AeroDR システムの消毒方法について、ご案内致します。

AeroDR システムの消毒に関するご案内

■対象機種

AeroDR SYSTEM	: 1417HQ / 1417S / 1717HQ / 1012HQ
AeroDR PREMIUM (AeroDR SYSTEM2)	: 1417HQ / 1417S
AeroDR fine (SKR 3000)	: 1417HD / 1717HD / 1012HD

■使用可能な消毒薬剤および消毒手順

【AeroDR パネルの消毒】

- 消毒に使用する消毒液は、消毒用エタノール液、消毒用イソプロパノール液、0.05%~0.1%次亜塩素酸ナトリウム液を使用して下さい。ただし、次亜塩素酸ナトリウム液は腐食性があるため、腐食を避けるために使用後は丁寧に水拭きして下さい。
※ 患者様の体液や血液が付着した場合の消毒として次亜塩素酸ナトリウム液を使用する際は、0.5%の濃度としてください。
- 消毒液を AeroDR パネルに直接かけたり、スプレーで噴きかけたりすると、消毒液が外装のすき間から浸入して故障の原因となりますので、糸くずの出ないやわらかい布に消毒液を含ませ十分に絞った状態で清拭してください。
- 有線接続コネクター部、LED には消毒液がかかるないようにご注意ください。

【周辺機器およびケーブル類の消毒】

- 糸くずの出ないやわらかい布に消毒用エタノール液、または消毒用イソプロパノール液を含ませ、よく絞った状態で清拭してください。

■注意事項

- 作業は本体装置の電源をオフにし、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。
- 消毒液は化学薬品であるため、薬品メーカーの取扱注意事項を守ってください。